



2026 年 9 月 22 日

監督・コーチの皆様へ

JSPO 公認スケートコーチ資格(仮認定者を含む)の確認手続きについて

JSF 主催競技会において、競技中(レース進行中)の選手に対するコーチング(指示及びラップ提示等、または、レース指示等)は、JSPO 公認スケートコーチ資格またはそれに準ずる海外コーチ資格等を有する者となりました。

つきましては、JSF 主催競技会において、競技中(レース進行中)の選手に対するコーチングを行う監督・コーチは、以下により確認手続きを行ってください。

【JSF 主催競技会での確認手続き】

1. JSPO 公認スケートコーチ資格(仮認定者を含む)またはこれに準ずる海外コーチ資格を有し、競技会においてコーチングを行う者は、「コーチ証明書」ID カード発行のため、下記の指定 Web サイトにアクセスし、所定の期日までに基本情報の入力および証明写真データの提出を行ってください。
※ ID カードは競技会におけるコーチング活動に必須となるため、期日を厳守のうえ申請手続きを完了してください。
2. 事務局において申請された内容をもとに「コーチ証明書」ID カード発行手続きを行い、申告のあった大会会場で下記 3. に示す内容をもとに照合し、当該コーチに配付する。
3. JSPO より発行された「公認スポーツ指導者登録証」(指導者マイページでも可)を照合し、確認と検印を受けること。

【大会期間中】

1. SS 会場では、レース時の氷上での指導者、及び ST 会場ではコーチボックスでの指導者は、カードケースを各個人で準備し首から下げて「コーチ証明書」が見えるようにすること。
2. 照合し検印を受けた「コーチ証明書」は、2026 / 27 シーズン有効とするので、JSF 主催競技会においてコーチングをする場合は必ず持参し、前記 1. と同様とすること。
3. 競技会当日、照合し検印を受けた「コーチ証明書」を提示できない(所持していない)者は、競技中(レース進行中)の選手に対するコーチングはできない。
ただし、指定された場所以外で、応援することはこの限りではない。

【その他】

- ❖ JSF 主催競技会における「JSPO 公認スケートコーチ資格」とは、「スケートコーチ4・3・2・1」のみとなりスタートコーチ等は含みません。
- ❖ 「コーチ証明書」の確認と検印を受けようとする監督・コーチの皆様は、以下の URL にアクセスし事前に申請登録をしてください

<https://forms.gle/LLKeuHGCiBvqqk5A9>

- ❖ お問い合わせ先アドレス (shikaku-kakunin@skatingjapan.or.jp)

【注意事項】

- 注1) お問い合わせに対するご回答には、お時間をいただく場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 注2) 本メールアドレスは、JSPO 公認スケートコーチ資格(仮認定者を含む)の確認手続き専用です。
- 注3) 上記の目的以外のお問い合わせにつきましては、ご回答いたしかねますのでご了承ください。



～ コーチエリアの区域等について ～

❖スピードスケート

ア 日本スケート連盟主催競技会において、競技中（レース進行中）の選手に対するコーチング（指示及びラップ提示等）は、JSPO 公認スケートコーチ資格またはそれに準ずる海外コーチ資格等を有する者とする。

イ 上記アに示すコーチエリアは、ISU 規則第 227 条 3 項の条項を適応する。

※参考：ISU 規則第 227 条 3 項

（日本スケート連盟スピードスケート規則集 2025 年度版より）

コーチのために、クロッシングストレートに特別に表示された区域を設定する。コーチエリアはトラックの外側の端から 1m の位置に幅 2cm のラインにより表示するものとする。

ラインはカーブ出口から 25m の位置から、クロッシングストレートに沿って次のカーブ入口の 10m 前までとする。スタート手順の間、コーチはスターターおよび選手のスタートラインから少なくとも 20m 離れていなければならない。チームパシュートレース中、各チームのコーチエリアは各チームのスタート位置の反対側のストレート上とする。

- a) 1000m 以下の距離およびカルテットスタートによるレースに関して、各選手につき最大 1 名がコーチエリアに入ることができる。カルテットスタートでないそれより長い距離およびチームパシュートレースに関して、各選手またはチームに最大 2 名がコーチエリアに入ることができる。マススタート、チームスプリントレース、ミックスリレーレースにおいては、コーチはコーチエリアに入ることができない。
- b) フォトフィニッシュとテレビカメラのフィニッシュラインエリアを通過してはならない。
- c) 競技中（レース進行中）コーチはウォームアップレーンで選手に付き添うことは許されない。

❖ショートトラックスピードスケート

ア 日本スケート連盟主催競技会において、競技中（レース進行中）の選手に対するコーチング（レース指示等）は、JSPO 公認スケートコーチ資格またはそれに準ずる海外コーチ資格等を有する者とする。

イ 上記アに示すコーチエリアは、コーチボックスとする。